

(概要版)

生徒の規範意識を高める学級活動の工夫

—学級活動委員会を中心とした話し合い活動を通して—

長期研修Ⅱ研修員 北原 洋

生徒の現状

- 悪いことは分かっているけれど、行動できない。
- 自分の損得を優先して行動する。
- 周囲の人間のことは無関心・無関係。



社会的な要望

- 社会全体のモラルの低下
- 少年犯罪の増加



改正・教育基本法第6条2

改正・学校教育法第21条1



規範意識をはぐくむ必要性

生徒の規範意識を
いったいどうしたら

高めるためには、
よいのか。



生徒が自分たちの問題として、
ルールやマナーについて
話し合えたらいいな。

お互いに本音を
交流できる話し合いが
できないかな。

そこで、
学級活動委員会を中心とした
話し合い活動を工夫することで、
規範意識を高める授業を
提案します。

規範意識とは…

法律や道徳、慣習などの
規準に基づいて判断し、
行動しようとする意識



まず、学級活動委員会で班長の資質を高めます。



学級活動委員会の活動内容

(1)班長の

活動意欲を高める

学級の現状、課題について意見交流し、理想とする学級の姿を共有します。

学級の現状や課題、実態把握アンケート等の結果を基に、話し合いのテーマ決定や班編制を行います。

(2)班長の

規範意識を高める

実態把握アンケートの作成や話し合い活動の練習を通して、班長同士がもっている学校生活のルールやマナーについての考えを交流させ、規範意識を高めます。

(3)班長の話し合いを

進行する力を高める

班長と班員の両方の立場に立ちながら話し合いの練習を行うことで、話し合いの手順や班員への言葉かけ、話題の整理の仕方などを、実践しながら身に付けます。

「話し合いの心得カード」を参考にしながら、班員の話を引き出す話し方・聞き方を身に付けます。

話し合いの心得

- ①興味をもって聞く。
基本は「あいづちをうつ」
・相手を見て！
- ②否定しないで聞く。
気になったところは、
「相手の言葉を繰り返す」
・朗らかに！
- ③理解しようとする。
わからないところは
「質問する」
・班員の反応を確認して！

月 日	活 動 内 容
1 日 目	○第 1 回学級活動委員会 学級の理想とする姿と課題の共有 話し合いのテーマの決定 教師が進行する話し合い活動の練習
2 日 目	○第 2 回学級活動委員会 生徒用実態把握アンケートの作成
3 日 目	○第 3 回学級活動委員会 アンケートの分析・資料作成 班編制
4 日 目	○第 4 回学級活動委員会 学級活動 1 のリハーサル 委員が進行する話し合い活動の練習
5 日 目 授業 1	○授業実践 学級活動 1 「日常生活を振り返り、学校生活のルールやマナーについて考えよう」 ○第 5 回学級活動委員会 学級活動 1 の振り返り 学級活動 2 の話し合いのテーマの決定 教師が進行する話し合い活動の練習
6 日 目	○第 6 回学級活動委員会 学級活動 2 のリハーサル 活動の練習 資料作成
7 日 目 授業 2	○授業実践 学級活動 2 「最上級生としての自覚をもとう～服装を整えることの意義について考える～」
8 日 目	○第 7 回学級活動委員会 学級活動 2 の振り返り



時間をかけて班長達の思いや願いを引き出すことが、活発な意見交流につながり、班長の資質が高まるんだ！

学級活動では、付箋紙を活用した話合いで、 生徒の規範意識を高めます。

話合いの流れ

導入の活動

雰囲気作りと、意見を出す練習や話を聞く練習をかねて、「連想ゲーム」や「足し算トーク」を行いました。

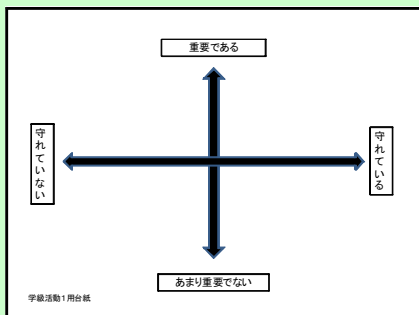
意見の違いが一目で分かるから、話合いをしやすいよ！

学級活動1の話合い



付箋紙を活用した話合い活動

KJ法を応用した話合いです。台紙に意見を書いた付箋紙を貼りながら話合いを進めます。話合いの中で意見が変わったら、付箋紙を移動させることができます。



学級活動1では、学校生活のルールやマナーを思いっただけ挙げて、「重要度」と「守れている度」の尺度で、座標軸形式の台紙に整理をしながら話合いをします。

自分たちのルールやマナーに対する意識について意見交換をすることで規範意識についての視点を広げます。

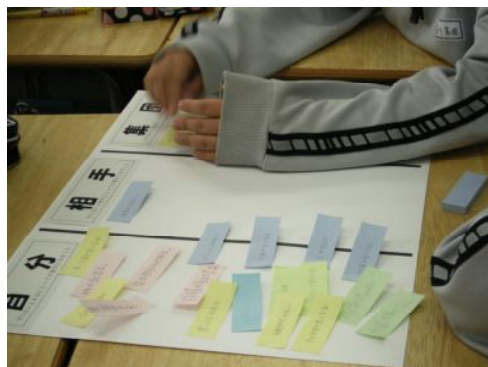
学級活動2では、学級活動1を受けて「学級全体で守っていききたいルールやマナー」について、そのマナーやルールが「自分」「相手」「集団」にそれぞれどのような影響を与えるかを、表形式の台紙に整理しながら話し合います。ルールやマナーの意義について考えを深め、規範意識を高めます。

自分 <small>自分にとって守るべきこと</small>	相手 <small>相手にとって守るべきこと</small>	集団 <small>集団にとって守るべきこと</small>

学級活動2用台紙

班長がリードして、互いの考えの根拠を交流し合うと考えが深まるわ！

学級活動2の話合い



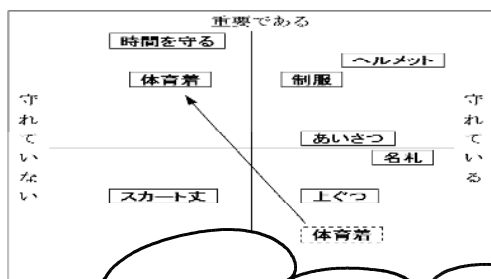
まとめの活動

各班での話合いの様子を
発表し合い、
内容を共有
しました。



今回の研究から見えてきたこと！

話し合い活動より



学級活動1では、他の生徒の意見に影響されてルールやマナーの重要性について考えが変化しました。

学級活動2では「服装を整える意義」を考えることで、自分の行為が他者に迷惑をかけることがあると気付きました。

(自分)	(相手)	(集団)
印象が悪くなる	不愉快な思い	風紀が乱れる
信用をなくす		評判が悪くなる
友達を失う	悪い真似をする	学校の信用
成績が下がる		
だらしなくなる		

生徒の声より

- 「服装を整えること」一つをとってみても、そのルールが重要だと考える人と、重要ではないと考える人がいて、いろいろな意見があることが分かった。(学級活動1)
- 身の回りに大切なルールやマナーがたくさんあるのに、守っていないことに気付いた。(学級活動1)
- 修学旅行など、校外に出る機会が多く、いろいろな人の目に付くことが多いので、変な格好をして学校の評価が落ちないようにしたい。(学級活動2)
- 服装のことだけでなく、将来的には全てのことがいい加減になるかもしれないと考えたら、だらしないのが平気になるのが一番怖い。(学級活動2)

学級担任より

授業後、体育着のファスナーや上履きの踏みつぶしについて、意識している様子が見られるようになった。

友達同士の言葉遣いなどはあまり改善されていないが「相手に迷惑をかけるか」「誰かの迷惑にならないか」という他者への思いやりの面は成長しつつある。

注意したときの「～もやっているのに」「なんで私だけ～」という生徒の言葉が減った。

研究の成果とまとめ

- 学級活動委員会で、「他人に迷惑をかけない、けじめのある学級にしたい」という思いを班長同士で共有して活動したことで、活動意欲を高めることができました。この意欲をもとに実態把握アンケートの作成や話し合い活動の練習を通して、班長の規範意識を高め、話し合いを進行する力を身に付けることができ、主体的な学級活動が展開されました。
- 話し合い活動では、付箋紙と台紙を活用し、付箋紙を動かしながら話し合いをしたことで、話し合いが焦点化されたり、互いの意見が関連付けられたりしたため、班員それぞれの規範意識の交流が図られ、班単位の話合いで規範意識を高めることができました。

問い合わせ先 群馬県総合教育センター

担当係: 生徒指導相談係 0270-26-9216(直通)

